

音声付きスライドデータ作成マニュアル 【Power Point用】

注意事項

準備について

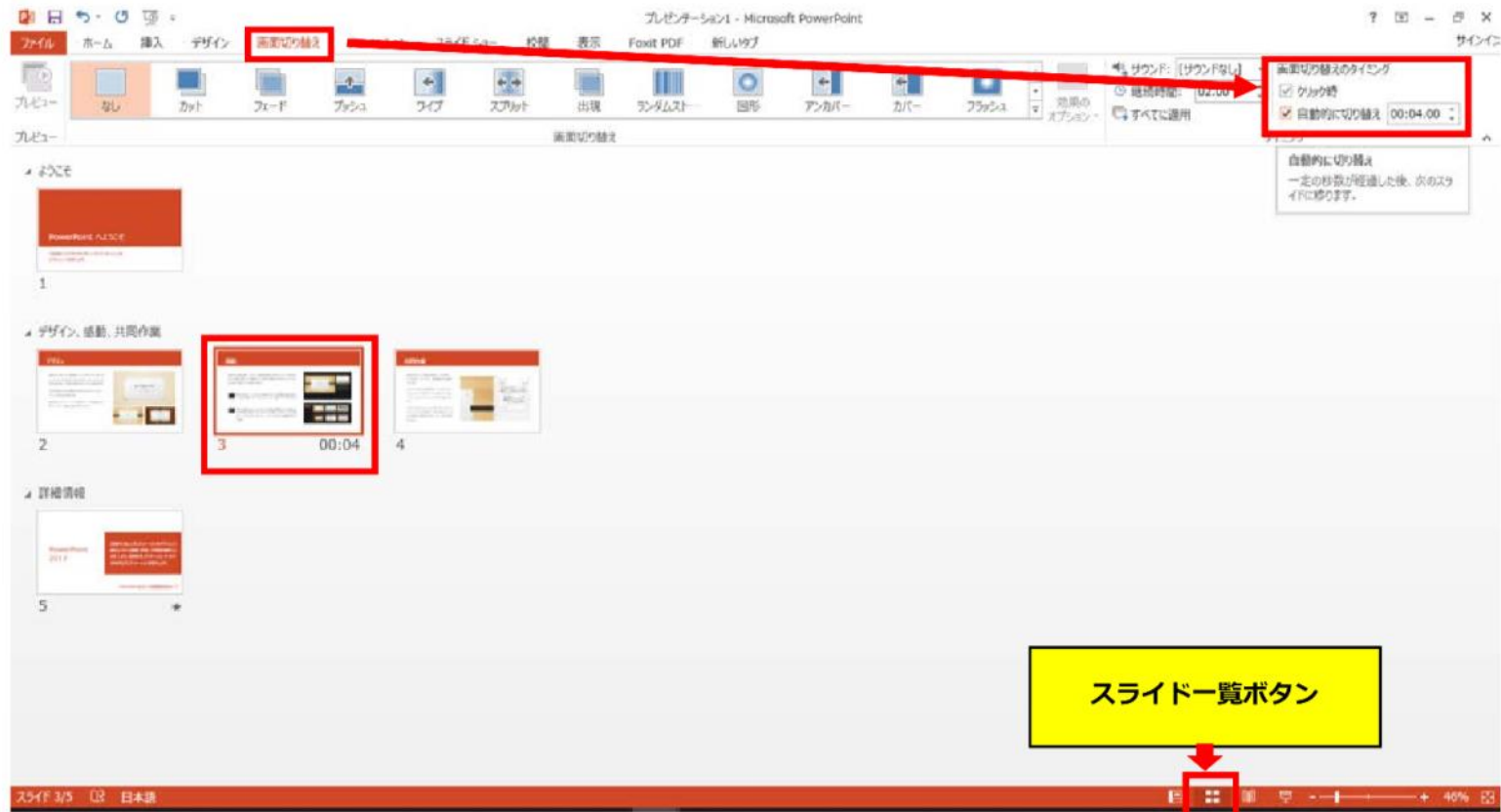
- ・ 作成されたPowerPointデータ、パソコン、マイクのご準備をお願いします。
- ・ ナレーション録音するにあたって、あらかじめパソコンとマイクがヘッドセットを接続した状態にしてください。マイク装備のついているノートパソコンの場合は、内蔵のマイクでもかまいません。
- ・ マイクが装備されていないノートパソコンやデスクトップパソコンを使用する場合は、外付けのマイクをつなぎ、音声の録音をお願いします。
- ・ 録音の際は極力、静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

録画について

- ・ ページの切り替わり時、ナレーションの録音はされません。ページの切り替わりを確認し音声を録音してください。
- ・ 動画のハイパーリンクは使用できません。動画を使用の場合は、スライドに【挿入】してください。
- ・ Macの場合、マウスカーソル、レーザーポインターモードが録画できない事例が見受けられます。ご注意ください。

録音の前に【Windows、Mac共通】

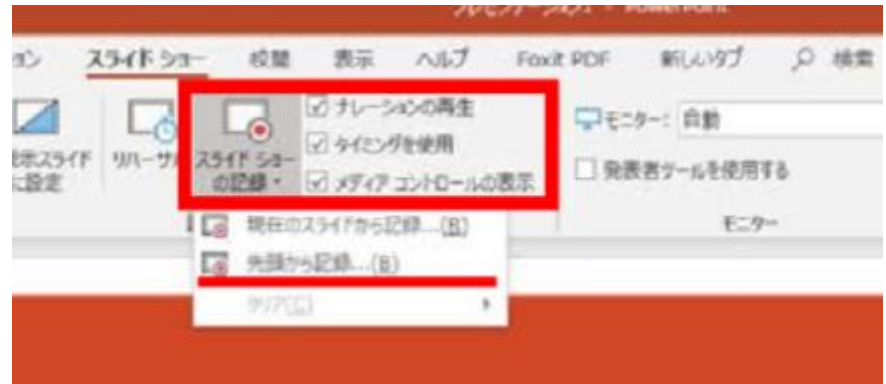
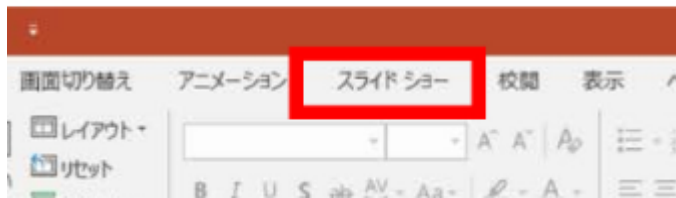
- ・録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。
 - ・秒数が入っている場合、
上部タブ【画面の切り替え】→【画面の切り替えのタイミング】→【自動的に切り替え】の☑を外してください。
- ※OS、バージョンによって異なりますので、ご注意ください。



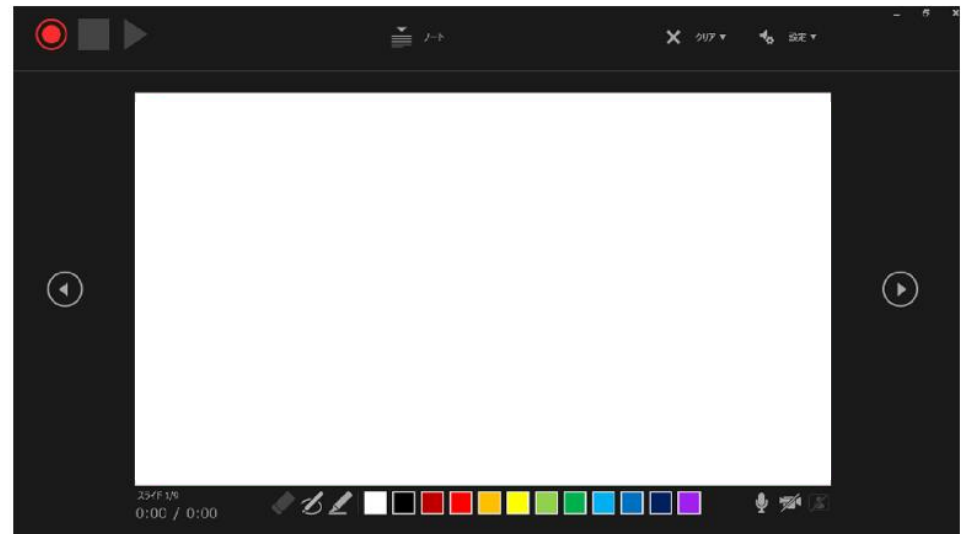
PowerPoint 2019

Microsoft 365 (Office365)

- 1.画面上部の、【スライドショー】を選択し、スライドショーの記録をクリックしてください。【先頭から記録】をクリックし記録画面に進んでください。

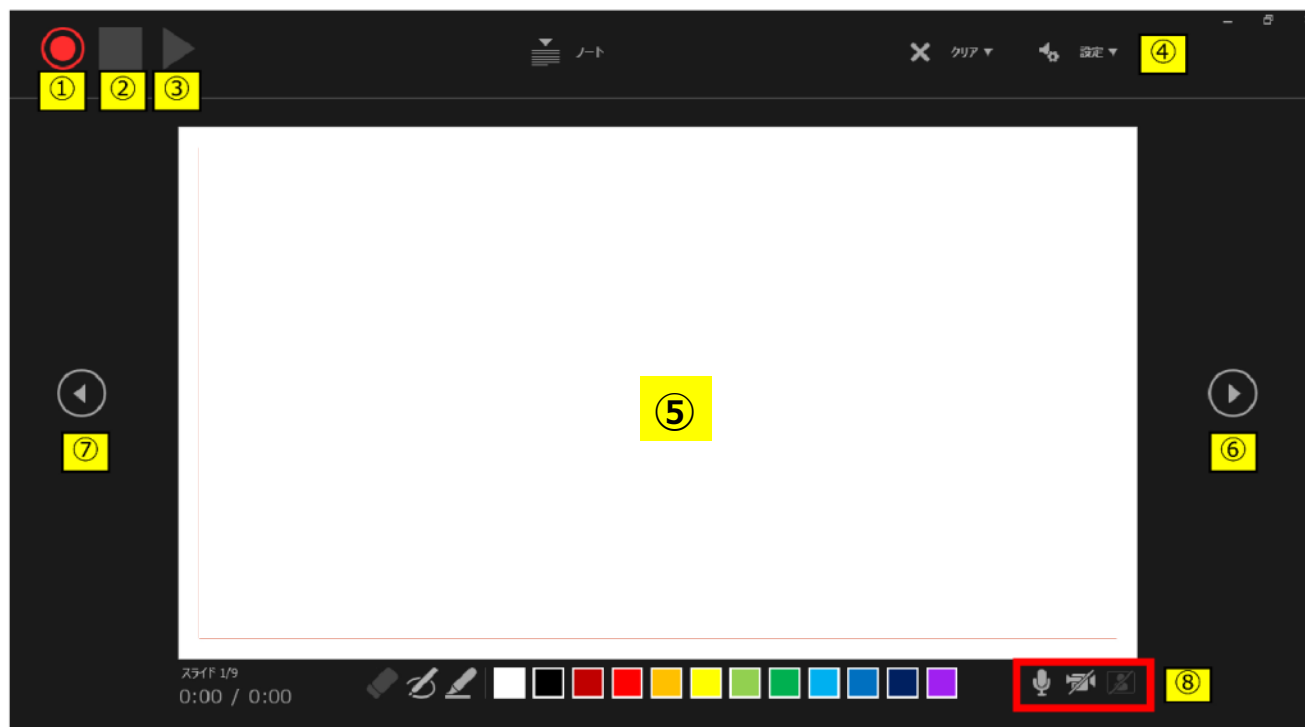


- 2.【先頭から録画】をクリックすると、録画スタンバイになります。



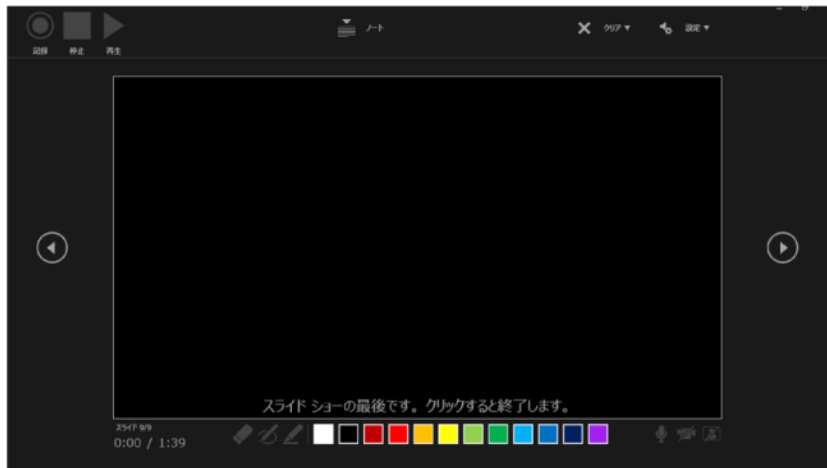
画面の説明

- | | | |
|---|-----------|--|
| ① | 【記録ボタン】 | 録画を開始、一時停止。 |
| ② | 【停止ボタン】 | 収録を停止します。 |
| ③ | 【再生ボタン】 | 録画した映像音声を確認できます。 |
| ④ | 【設定】 | 接続したマイクが表示されます。
※ヘッドセットを使用の場合、該当する機種名を選択してください。 |
| ⑤ | 【PPT画面】 | 表示されてる画面が録画されます。 |
| ⑥ | 【進む】 | 次のスライドに進みます。 |
| ⑦ | 【戻る】 | 前のスライドに戻ります。※録画時は、戻ることはできません。 |
| ⑧ | 【カメラ/マイク】 | ON/OFFを切り替えます。※カメラは無効にして録画して下さい。 |

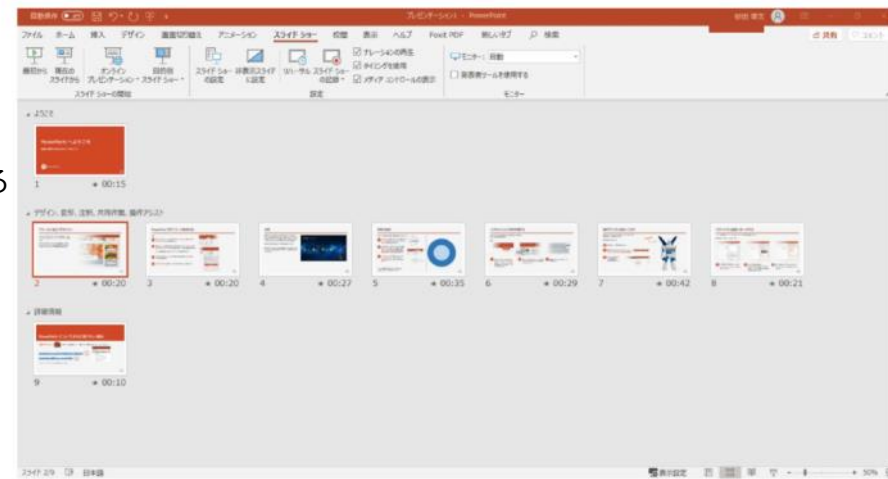


3. 準備が整いましたら、記録ボタンをクリックし、録音を開始してください。
※マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl + L】をクリックして【レーザーポインターモード】をご使用ください。
注)スライドの送り、動画のクリックが出来ません、ご注意ください。

- 最後まで進めると自動的に録画が停止になります。下記画面から、もう1枚進めるとスライド一覧画面に戻ります。



1枚進める



4. PowerPointを保存してください。
再度ファイルを開きスライドショーで確認して、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

- 5.修正を行いたい場合、該当のスライドを選択し、記録を行ってください。
その場合、【現在のスライドから記録】を選んでください。
※記録が終了したら、停止ボタンをクリックしてください。



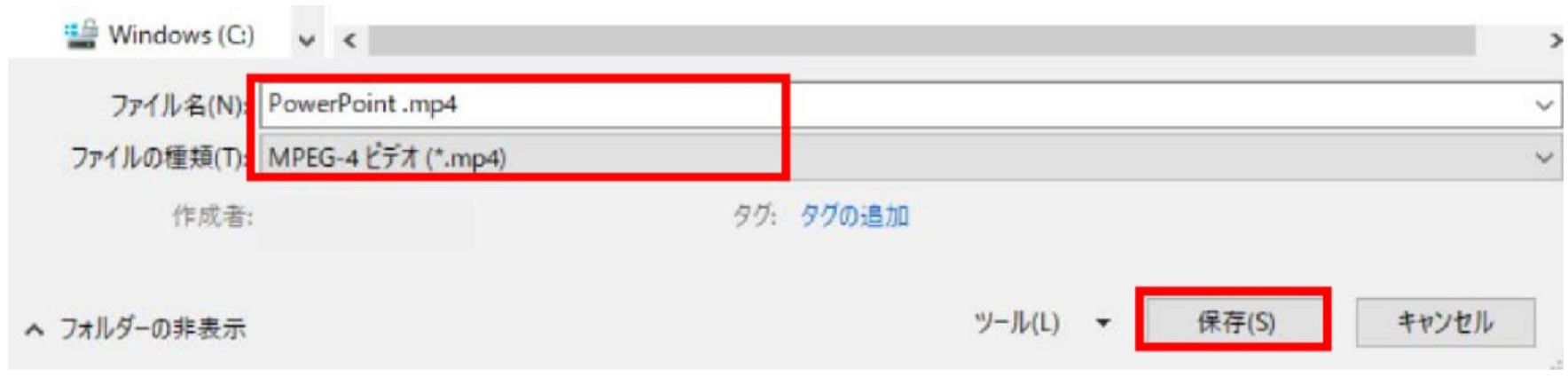
6. 動画への変換作業

- ・ 上部タブの【ファイル】 → 【エクスポート】 → 【ビデオを作成】 に進んでください。



- ・ 赤枠部分が、【HD (720P)】、【記録されたタイミングとナレーションを使用する】になっている事を確認してください。
表記が違う場合は、項目横の▼で該当項目を選んでください。
確認後、ビデオの作成をクリックしてください。

- ビデオの作成ボタンをクリックし、ファイルを任意の場所に保存してください。ファイル名は、**演題番号演者名**を指定とします。また、拡張子が**.mp4**になっていることをご確認ください。



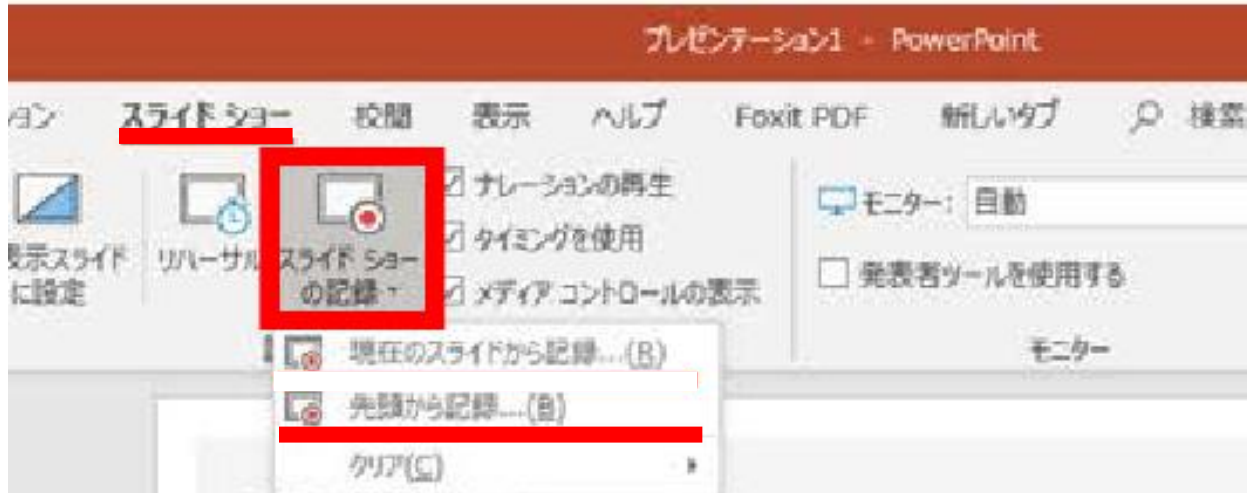
- 【保存】ボタンをクリックすると下部にバーが表示されます。終了するまでお待ちください。



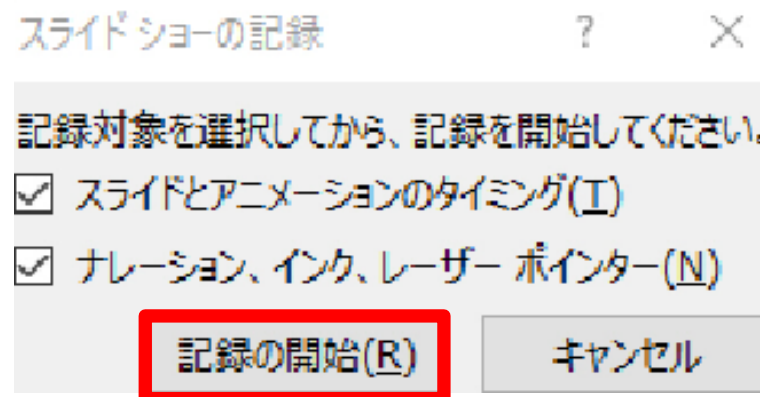
完成した動画は音声やスライドのタイミングが問題がないか必ず確認ください。

PowerPoint 2013 • 2010

1. 画面上部の、【スライドショー】を選択し、スライドショーの記録をクリックしてください。【先頭から記録】をクリックしてください。



2. 【スライドショーとアニメーションのタイミング】 【ナレーションとレーザーポインター】のチェックが入っていることを確認し、【記録の開始】をクリックして、録音を開始してください



- 録音中は、スライド左上に【記録中】と表記されます。記録中となっている事を確認してください。
- ※マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl + L】をクリックして【レーザーポインターモード】をご使用ください。
- 録音が終了しましたら、PowerPointを保存してください。
再度ファイルを開きスライドショーで確認し、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

PowerPoint 2013

3. 動画への変換作業

- ・ 上部タブの【ファイル】 → 【エクスポート】 → 【ビデオを作成】 に進んでください。

The screenshot shows the PowerPoint 2013 interface. On the left is the ribbon with the 'File' tab selected and the 'Export' button highlighted in yellow. The main area displays the 'Export' menu with 'Video creation' highlighted in red. On the right, the 'Video creation' options are shown, with the 'Internet quality' and 'Use recorded timing and narration' options highlighted in green. A red box highlights the 'Video creation' button at the bottom of the options list.

ファイル

九プレゼンテーション1 - PowerPoint

エクスポート

- PDF/XPS ドキュメントの作成
- ビデオの作成**
- プレゼンテーション パック
- 配布資料の作成
- ファイルの種類の変更

ビデオの作成

プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存します。

- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、およびレーザー ポインターの動きが組み込まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

スライドショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ

- インターネット品質**
中ファイル サイズおよび中程度の品質 (1280 x 720)
- 記録されたタイミングとナレーションを使用する
タイミングが設定されていないスライドでは既定の長さが使用されます (以下をご覧ください)。このオ...

各スライドの所要時間 (秒): 05.00

ビデオの作成

- ・ 緑枠部分が、【インターネット品質】、【記録されたタイミングとナレーションを使用する】になっている事を確認してください。
表記が違う場合、項目横の▼で該当項目を選んでください
確認ができましたら、ビデオの作成をクリックしてください。

PowerPoint 2010

3. 動画への変換作業

- ・ 上部タブの【ファイル】 → 【保存と送信】 → 【ビデオを作成】に進んでください。

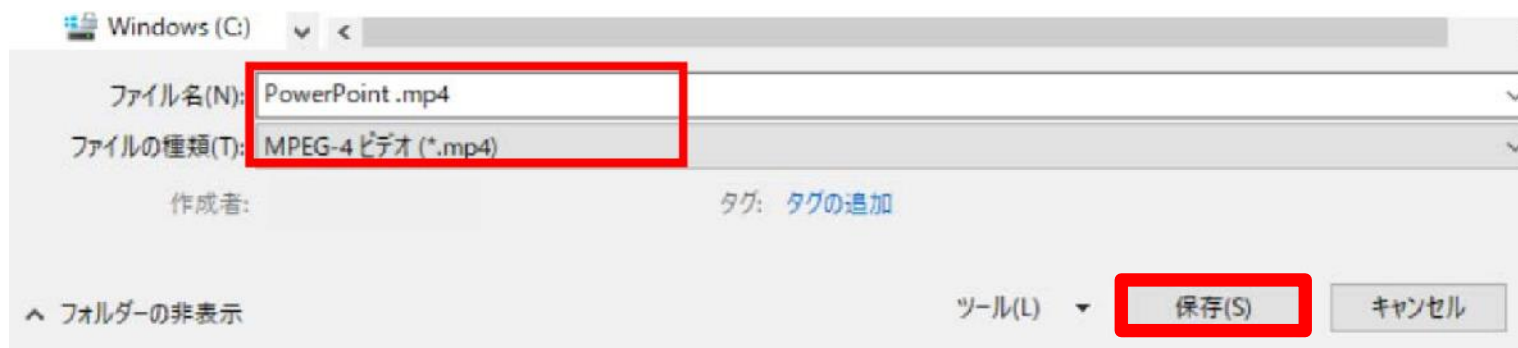


- ・ 赤枠部分が、【コンピューターおよびHDモニター】、【記録されたタイミングとナレーションを使用する】になっている事を確認してください。表記が違う場合、項目横の▼で該当項目を選んでください

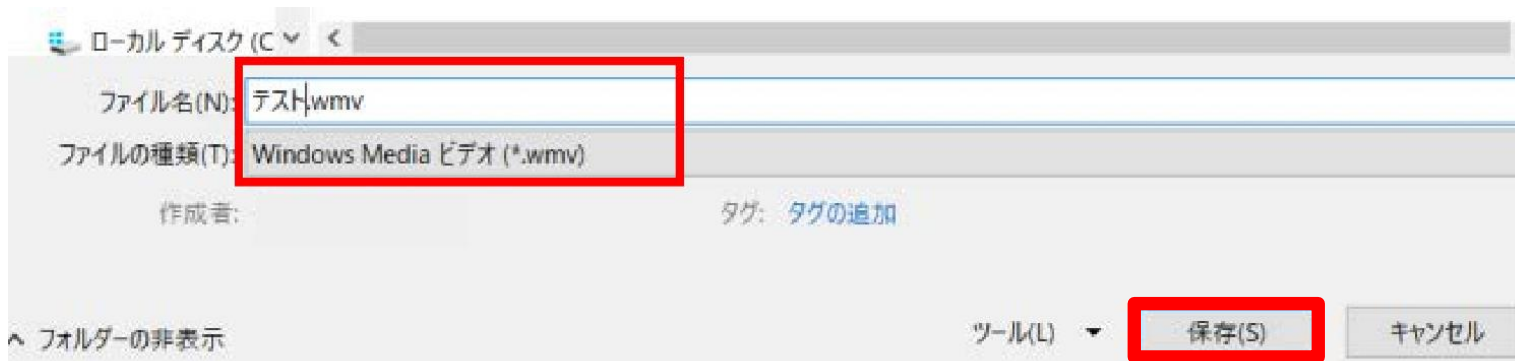
確認ができましたら、ビデオの作成をクリックしてください。

・ファイルを任意の場所に保存してください。ファイル名は、**演題番号演者名**を指定とします。

・**PPT2013**の場合、拡張子が**.mp4**になっていることをご確認ください。



・**PPT2010**の場合、**【Windows Mediaビデオ wmv】**を選択してください。



・【保存】ボタンをクリックすると下部にバーが表示されます。終了するまでお待ちください。

完成した動画は音声やスライドのタイミングが問題がないか必ず確認ください。

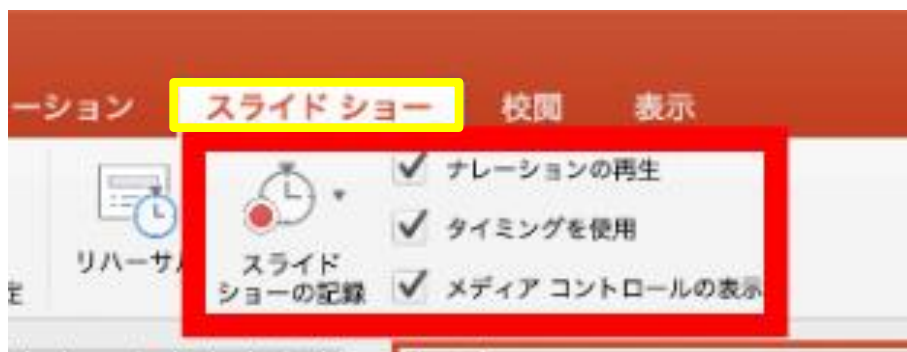
PowerPoint Mac

本マニュアルは、PowerPoint2019をベースで作成しております。
PowerPoint 2016 for Macを使用の方は、ソフトの仕様で動画にエクスポートする機能がございません。他のバージョンで動画に変換して頂くか、Keynoteをご使用ください。

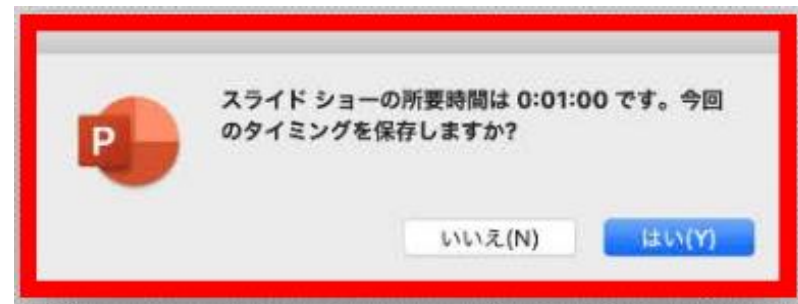
1. 画面上部の、【スライドショー】を選択し、【ナレーションの再生】
【タイミングの使用】のチェックが入っていることを確認して、【スライドショー
の記録の開始】をクリックし、録音を開始してください。

※選択されたスライドから記録が開始されます。1枚目を選択した状態で
記録の開始を行ってください。

2. 【スライドショーの記録の開始】をクリックすると記録が開始されます。



- ・スライドショーを終了すると、【タイミングの保存】のポップアップが
表示されます。【はい】をクリックし保存してください。

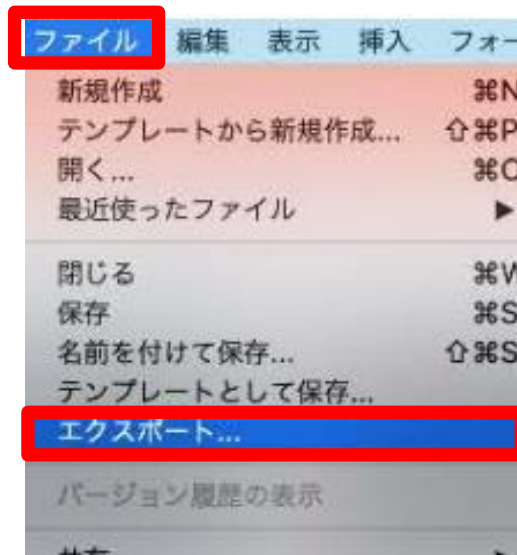


3. 録音が終了しましたら、PowerPointを保存してください。
再度ファイルを開きスライドショーで確認し、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。



4. 動画への変換作業

- ・上部タブの【ファイル】 → 【エクスポート】 を選択してください。
- ・【ファイル形式】 を【MP4】 に変更します。



- ・ ファイルを任意の場所に保存してください。ファイル名は、**演題番号演者名**を指定とします。
- ・ 赤枠部分が、【インターネット品質】、【記録されたタイミングとナレーションを使用する】にチェックが入っている事を確認してください。表記が違う場合、項目横の▼で該当項目を選んでください。確認ができましたら、【エクスポート】をクリックしてください。



- ・ 【エクスポート】 ボタンをクリックすると下部にバーが表示されます。終了するまでお待ちください。

完成した動画は音声やスライドのタイミングが問題がないか必ず確認ください。

チェック項目

(※提出前の確認に使用して下さい)

スライドサイズは標準（4:3）で作成しているか

ファイル形式はmp4になっているか

画質はHD又はインターネット品質で作成したか

音声が正しく録音されているか

（雑音が大きくないか、聞き取りやすいか）

発表者のカメラはOFFになっているか

ファイル名は演題番号演者名になっているか

発表時間は守られているか